

えぐね

※えぐねは、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に杉・栗・桐などの木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林である。杉は建築材に、落葉は燃料や肥料などにも使われた。冬は温かく、夏は涼しく、緑豊かで快適な住環境を形づくるとともに、日本の原風景を代表する豊潤な景観を生み出している。

安心安全な学校を目指して1



先月末、予てから市にお願いしていた右折禁止の標識が設置されました。その効果は絶大で、送迎の際の渋滞がかなり緩和されました。多少のご不便をおかけしますが、引き続き安心安全の確保に努めてまいりますので、さらなるご協力をお願いいたします。

安心安全な学校を目指して2

先日、奥州市警察署から次のような法律があることを教えていただきました。

道路交通法 第70条第1項 (安全運転の義務)

車両等の運転者は、当該車両等のハンドル、ブレーキその他の装置を確実に操作し、かつ、道路、交通及び当該車両等の状況に応じ、他人に危害を及ぼさないような速度と方法で運転しなければならない。

少し難しいので簡単に説明します。

現在市販されている自転車は、競技用を除いて安全を最優先にした状態で販売されています。安全とは、「まっすぐ走り、いざというときにしっかりとブレーキをかけることができる」状態を意味しています。では、買ったときの状態からハンドルの角度をいじったり、サドルの高さをきちんと調節していなかったりするとどんな問題が出てくるのでしょうか。

自転車を使用している人なら、おそらく誰でも次のような状況を想定できるのではないかと思います。

- ① うまく直進できず、ふらついた運転になってとても危険である。
- ② とっさにブレーキレバーを強く握ることができず、急停車することができない。

ちなみに道交法には、自転車について次のような基準が設けられています。

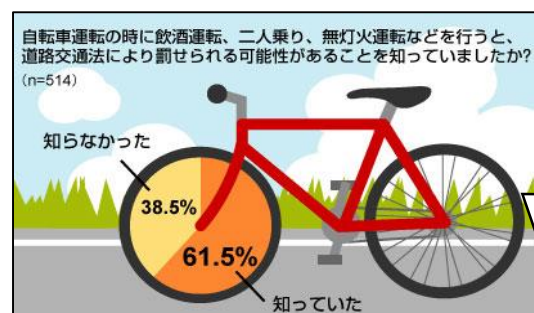
- ① 制御装置（ブレーキレバーやハンドル）が走行中容易に操作できる位置にあること
- ② 乾燥した平坦な舗装路面において、制動初速度が10キロメートル毎時の時、制動装置の操作を開始した場所から3メートル以内の距離で円滑に自転車を停止させる性能を有すること

つまり違法に改造したり、整備を怠った状態で自転車を運転したりしただけでも懲罰（懲役、罰金）の対象となる可能性があるのです。さらにはそのような状態で実際に自転車を運転し、万が一事故を起こしてしまったら、保険金の支払いで大変不利になることもあるということも教えていただきました。

子どもの命を守り、自らが交通事故の加害者となることがないように、今一度お子さんの自転車の状態をチェックしていただくようお願いいたします。

- ① サドルの高さは適切か。
- ② ハンドルは正しい運転姿勢を保つ位置にあるか、また、いつでもブレーキレバーをしっかりと握れる状態にあるか。
- ③ ブレーキの効きは十分か。
- ④ タイヤの空気圧は適正か。

要再チェック!



※我々大人もけっこう見落としていたかもしれません。

まず大きな参加することに意義あり!

5月30日(木)、前沢中学校で胆江地区中学生徒会連合会総会が行われ、本校から生徒会長の川又悠さんと副会長の石母田蓮さんが参加し、他校の生徒会リーダーと活発に意見を交流してきました。さて、まず校舎に入って一番びっくりしたのが生徒たちの挨拶です。私を見るなり、皆直立不動をしてから元気よく「こんにちは」と挨拶をしてくれました。思わず花巻東高校を思い出してしまいました。胆沢中生徒会も、胆江No.1の挨拶を目標に掲げています。是非胆沢スタイルでのオンリーワンの挨拶を目指して頑張ってほしいと思います。

胆沢プライド挨拶改革運動
生活委員会 原田優雅

1.目的
胆沢プライドの挨拶を確立し、全校に自覚と決意と態度を養う。

2.具体目標
① 明らかに元来の挨拶と異なり、胆江ナンバーワンの挨拶を目指す。
② 全員の参加率100%を目指す。
③ 学年、学級の格とこえて全校生徒で挨拶と交わり、3.内容

次に感心したのは、各学校の生徒会リーダーの意識の高さです。グループ協議では自分の学校の実践を発表し合い、学校に持ち帰って「何か生徒会活動に生かせることはないか」と真剣に聞き入りつつ、意見や感想をしっかりと述べていた姿がとても印象的でした。悠さんと蓮さんも積極的に議論に参加し、交流をしっかりと深めていました。

今改めて皆さん一人一人に考えてほしいことがあります。それは子どもが持つ権利についてです。1990年に発効し、1994年に日本が批准した子どもの権利条約には、参加する権利が明記されています。子どもたちは、自分に関係のある事柄について自由に意見を表したり、集まってグループを作ったり、活動することができます。そのときには、家族や地域社会の一員としてルールを守って



行動する義務があります。この権利の行使こそが生徒会活動の醍醐味だと私は思っています。悠さんに感想を聞いたところ、「今日吸収したことをこれからの活動に生かしていきたい。」と力強く答えてくれました。胆沢中の今後のさらなる進化がとても楽しみです。

※優勝旗が10本も!前中の勢いを感じました。

スクラップって楽しい!

と感じた人も多かったのではなかったかと思いません。5月28日(火)、朝学習の第三弾として新聞スクラップの第一回目が行われましたが、ご覧の通り皆真剣に取り組んでいました。記事を選ぶ作業だけ



でも、「なぜこの記事を選んだのか」、「この記事のどこが面白いのか」、「この面白さをどうやって伝えればいいのか」等々、けっこう頭を使ったのではないのでしょうか。実はそれがとてもいい勉強になるのです。何回か続けていくと、次は「きれいに、見やすくまとめた」といった新たな意欲がわいてくるとしたものです。お家でも、「どんな記事を選んだの?」と是非聞いてみてください。家族団らんの最高のネタになること間違いなしです。

今回は、6月21日(金)を予定しております。一緒に新聞を読んで、「この記事をもとめてみるのも面白いかもね。」といったアドバイスをいただけるとありがたいです。



地区中総体の組み合わせが決まりました

顧問の先生に組み合わせ結果について感想を聞いてみたところ、「けっこういい感じです。」と答えてくれた人が多かったです。詳細については、学校のホームページに掲載してありますので、是非ご覧ください。

※昇降口前のホールには、各部の目標が掲示されています。残り一週間、ここに到達するために何をどうすべきか、ポイントをしっかりと絞って練習に取り組んでいきましょう。

